

■【トピックス】
経済構造変化！



景気が底なし沼のように沈んでいきます。なかなか底が見えてきません。世間では労働者の雇用が急ピッチで失われています。

これまで日本は輸出産業が経済を支えていましたが、その輸出産業が大きく業績を落としています。

大きく経済構造を変えることを強いられているようです。しかし、この国の新しい経済の形は見えてきません。混沌とした時代が続きそうですが、ある意味では、チャンスの時代かもしれませんね。

■【ビジネス・アイ】
欠損金の繰戻還付

社長 「花野さんヤバイよ。今度の決算は大幅な赤字になりそうだよ」

花野 「それは大変ですね！こんな時は、社長があわてずに、じっくりと腰を据えて対応する必要があります。まずは、期末までの資金繰りを手当てしましょう」

社長 「そうだね。当面の資金は緊急保証制度でなんとかするので、今日明日ということはないよ」

花野 「それなら、決算までの予算を見直して削れるものは削りましょう」

社長 「今できることをやるということだね」

花野 「そうです。それと今年度の税制改正で前期の税金が取り戻せる制度が復活します」

社長 「税金が取り戻せる制度ってどんな制度なの詳しく教えてよ」

花野 「社長、前期は黒字で納税も結構しましたよね。その税金のうち、今期の赤字に対応する分を取り戻せる制度が前からあったのです」

社長 「え！前からそんな制度があったなんてしらなかったよ」

花野 「実は、適用が停止されていたのですが、今回復活することになりました。従来からある欠損金を繰り越して、将来の黒字と相殺する制度と選択することができます」

社長 「将来のことはわからないから、とりあえずこの決算で税金を還付してもらおう方を選ぶよ。資金繰りも助かるからね」

■【今月のキーワード】
欠損金の繰戻還付

平成21年度税制改正で、長年その適用が凍結されていた欠損金の繰戻還付が復活することになりました。具体的な適用時期は、2月1日以後に終了する事業年度からになります。

この制度は、欠損金の繰越控除とは違って、前期に納税した税金を法人の確定申告によって還付を受ける制度です。

そのため、即効性が高く、資金繰りが厳しい法人にとっては、資金調達の方法として検討する価値がある制度であるといえます。

■【今月の1冊】
『うちの社長はなぜ「ああ」なのか』

石原 明 著
サンマーク出版
¥1400

中小企業は、良くも悪くも社長の個性が経営に強く影響を与えます。ある意味社長次第という感じでもあります。経営環境が厳しい中、社長が自らを省みることも必要でしょう。

そんな社長の個性を5つの型に分類したのが本書です。会社変えるためにもお勧めです！

きっとこの本の中にあなたがあります。



■【編集後記】

このニュースレターを創刊してちょうど2年になります。なんとか毎月発刊を続けてこられました。これからも毎月発行できようがんばりますのでよろしくお願ひします。

ご意見・ご感想をいただければうれしいです！

『NEWS LETTER』vol. 24（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2009.3.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>